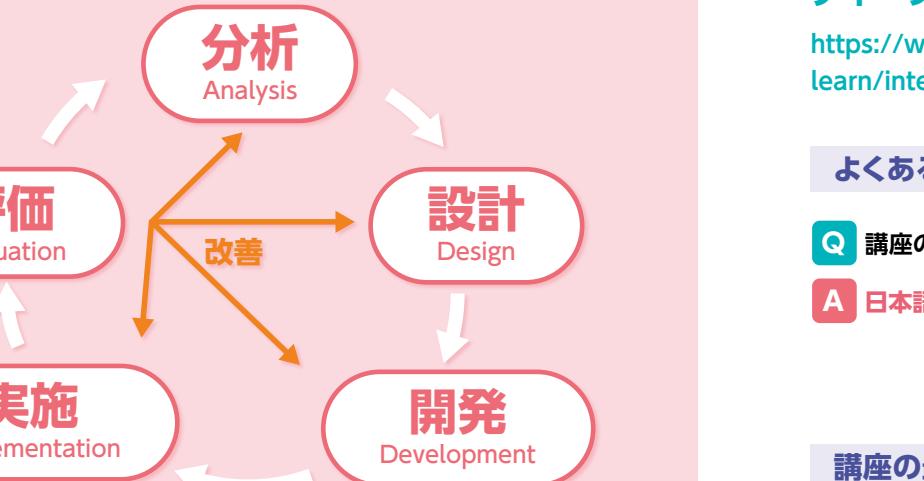


# 6分間模擬授業で学ぶ授業づくり

「6分間模擬授業で学ぶ授業づくり」は授業づくりの考え方「ADDIE モデル」をもとにして、授業設計について学びます。

## ADDIE モデルとは

分析、設計、開発、実施、評価の5要素で構成され、分析から始まり順番に進む授業づくりのプロセスのモデルです。



## 講座の構成

**Week 1** 6分間模擬授業について知ろう  
プログラム全体の概要を知り、プログラムの中核をなす「6分間模擬授業」の意義を学びます。

**Week 2 ADDIE モデルを学ぶ**  
ADDIE モデルの「分析」(Analysis)と「設計」(Design)について学び、授業設計と改善に必要なスキルを習得します。

**Week 3 6分間模擬授業の実施**  
ADDIE モデルの「開発」(Development)、「実施」(Implementation)について学び、6分間模擬授業を実施します。模擬授業終了後の検討会を通して「評価」(Evaluation)のあり方を理解します。

## 学習方法

- STEP 1 動画を視聴
- STEP 2 ワークシートに取り組む  
動画の途中で出てくる問い合わせについて、画面の向こう側にいる受講生たちと一緒に考えてみましょう。
- STEP 3 ワークを提出  
※ Week によって異なります  
指定のワークシートなどを使って、設定されたワークに取り組んでみましょう。  
X3週分

ワークの内容

クラスデザインシートの作成  
模擬授業の実施  
グラフィック・クラスデザインの作成

## 登録方法

Courseraにて開講中です。講座の登録、詳細の確認はどちらから。

インタラクティブ・  
ティーチング

<https://www.coursera.org/learn/interactive-teaching>

6分間模擬授業で  
学ぶ授業づくり

<https://www.coursera.org/learn/6min-micro-teaching>

6分間模擬授業で  
学ぶ授業づくり

<https://www.coursera.org/learn/6min-micro-teaching>

## よくある質問

Q 講座の言語は?

A 日本語もしくは英語でご受講いただけます。

Q 講座の受講料は?

A 1週目は無料でお試しいただけますが、  
2週目以降の学習は有料(59ドル:2025年12月時点)となります。  
修了時に修了証が授与されます。

## 講座の最新情報

東大FDウェブサイトやSNSでは、「インタラクティブ・ティーチング」「6分間模擬授業で学ぶ授業づくり」の概要から講座に関する最新ニュースまで様々な情報をお届けしています。

<https://utokyofd.com>

Coursera

Coursera

Coursera

東大FD

ぜひ SNS もチェック! /



@InteractivTeach

ital\_utokyo

東大 MOOC

## 講座についてのお問い合わせ

東京大学

大学総合教育研究センター

[utokyo\\_fd@he.u-tokyo.ac.jp](mailto:utokyo_fd@he.u-tokyo.ac.jp)

東京大学

大学総合教育研究センター

Center for Research and Development of Higher Education  
The University of Tokyo



# Coursera オンライン講座

## インタラクティブ・ ティーチング

Interactive Teaching

## 6分間模擬授業で 学ぶ授業づくり

Learn How to Teach by 6 Min. Micro Teaching

「教えること」に携わるすべての人へ

将来教員になりたい方に

教員の方に

企業の人材育成担当者に



## 基礎 から学ぶ

## インタラクティブ・ ティーチング

学習者の主体的な学びを引き出し、これを支え、促進することを目指した授業づくりができるようになるために、理論に基づいた知識や伝達のスキル、各方面の先達の話からじっくりと学びます。

自分のペースで  
進められる  
自分のスケジュールに合わせて、無理なく進められる

インタラクティブな  
学びを体感  
他の受講者と交流しながら学べる

## 実践 から学ぶ

## 6分間模擬授業で 学ぶ授業づくり

学習者に学んでほしい1トピックについて、必要なものだけに絞り込んで模擬授業を実施します。実施や繰り返しへの負担がない、効果的なトレーニングが可能になります。

求めるスキルに  
合わせて選べる!

どちらから  
はじめてOK!

### 講座の比較

| プログラム | インタラクティブ・ティーチング                         | 6分間模擬授業で学ぶ授業づくり               |
|-------|---|-------------------------------|
| 所要時間  | 全8週(約26時間)                              | 全3週(約10時間)                    |
| 内容    | 学習者主体の授業のための知識・スキル全般<br>「授業デザイン」と「模擬授業」 | 学習科学に基づいた「学びのあり方」を理解した実践者を目指す |
| ねらい   | 学習科学に基づいた「授業づくりと実践」のスキルを鍛える             |                               |

### インタラクティブ・ ティーチング

### 6分間模擬授業で学ぶ 授業づくり

練習とフィードバック  
シラバスの意義と役割  
コース構造の可視化  
グラフィック・シラバス  
評価の意義と方法  
形成的評価と総括的評価  
大学教員の責務  
SAPの作成

### アクティブ・ラーニング

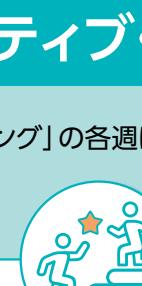
モチベーション  
熟達と支援  
授業デザインの意義  
ADDIEモデル  
ガニエの9教授事象  
クラスデザイン  
授業の目的と目標  
ルーブリック

### クラス構造の可視化

### グラフィック・クラスデザイン

### 模擬授業の実施

### 模擬授業の評価



## インタラクティブ・ティーチング

「インタラクティブ・ティーチング」の各週は、次の3部構成になっています。



### ナレッジセッション

Weekあたりの動画数: 約4本  
各動画の所要時間: 約10分

アクティブ・ラーニングの方法や学習科学、シラバス、評価など、「教える」ために必須のテーマを学びます。クイズに回答して知識の定着をはかります。



### スキルセッション

Weekあたりの動画数: 約1本  
各動画の所要時間: 約10分

演劇・表現の観点から、参加者が主体的に学ぶ場を作るための技法を学びます。



### ストーリーセッション

Weekあたりの動画数: 約2本  
各動画の所要時間: 約10~30分

各領域で第一線を走る研究者・実践者たちが、「教えること」にいかに向き合い、実践してきたのかを語ります。

## 学習方法

### STEP 1 動画を視聴

ワークシートに取り組む

動画の途中で出てくる問い合わせについて、画面の向こう側にいる大学院生たちと一緒に考えてみましょう。

### STEP 2 クイズに回答

その週のコンテンツを学習したら、最後にクイズを受けて、理解できたか確認してみましょう。

×8週分

### STEP 4 最終レポート課題の提出

本講座の学びをもとに、最終レポートを作成しましょう。

### 数字で見る講座

(2026年1月現在)

登録者 7000名以上

登録者 800名以上

(DAY1) 模擬授業1回目、クラスデザイン、モチベーション  
(DAY2) アクティブ・ラーニング、評価、シラバス  
(DAY3) 模擬授業2回目、T.P.S.A.P.チャート作成

ココガ  
ポイント!

居住地や職種も多様な参加者と面倒でもりに学べる、貴重な交流の機会。ぜひご参加ください!

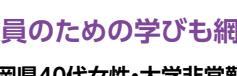
(DAY1) 模擬授業1回目、クラスデザイン、モチベーション  
(DAY2) アクティブ・ラーニング、評価、シラバス  
(DAY3) 模擬授業2回目、T.P.S.A.P.チャート作成

(DAY1) 模擬授業1回目、クラスデザイン、モチベーション  
(DAY2) アクティブ・ラーニング、評価、シラバス  
(DAY3) 模擬授業2回目、T.P.S.A.P.チャート作成

## 修了者の声

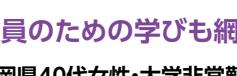
### 生徒の変化を数値で実感

東京都50代男性・高校教諭



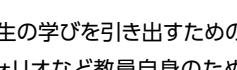
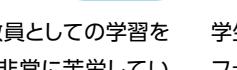
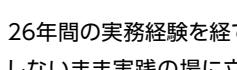
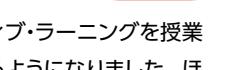
### 実務家教員にも有益な講座

神奈川県50代女性・大学常勤教員



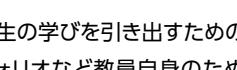
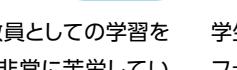
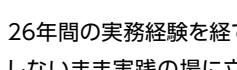
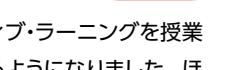
### 教員のための学びも継続

福岡県40代女性・大学非常勤教員



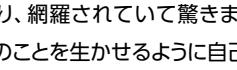
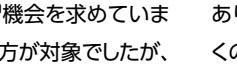
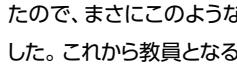
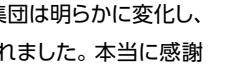
### 学生の学びを引き出すためのデザインやサポート

学生の学びを引き出すためのデザインやサポート



### フオリオなど教員自身のための基本的な学びが

あります。



「インタラクティブ・ティーチング」語  
マスコットキャラクター  
イタリくん

豆知識「イタリくん」の名前はInteractive teaching and Active Learningの頭文字(ITA)からきてます!ニッポンの意でマスコットとして使用する許可を頂いています。

